

第2回 大村市新庁舎建設基本設計業務委託プロポーザル審査委員会 議事要旨

- 1 日 時 平成30年10月12日（金） 13時00分から16時00分まで
- 2 場 所 大村市役所 第2応接室
- 3 出席者 委員8名（欠席委員なし）
事務局 大村市財政部用地管財課新庁舎整備室

4 会議次第

- (1)開会
- (2)応募状況・参加資格及び一次審査方法について
- (3)一次選定
- (4)二次審査について
 - ア 二次審査方法について
 - イ 二次審査評価基準について
 - ウ ヒアリング留意事項について
- (5)その他
- (6)閉会

5 審議結果

- ・参加資格については、代表構成員に応募のあった4者及びその他の構成員に応募のあった4者がそれぞれ参加要件を満たしていることを確認した。
- ・一次審査は代表構成員に応募のあった4者を二次審査の対象者とし、また、その他の構成員に応募のあった4者をJVの構成員候補者とする事とした。
- ・ヒアリング留意事項については事務局案とした。

6 議事等要旨

(1) 開会

事務局：本日は、全委員の出席をいただいております、要綱の規定により会議は成立していることを報告

(2) 応募状況・参加資格及び一次審査方法について

委員長：応募状況・参加資格及び一次審査方法について事務局から説明をお願いします。

事務局：応募状況及び参加資格については、受付期間において、代表構成員に4者から、その他の構成員に4者から参加表明があり、それぞれ参加資格要件を満たしていることを確認した。

一次審査については、「事務所の評価」、「管理技術者の評価」、「主任担当技術者の評価」の基礎的審査については、事務的な評価が可能であることから、事務局において事前に評価を行っているため、後ほど確認をお願いします。残りの評価項目の「業務実施方針等の評価」についてお願いします。

（応募状況及び参加資格並びに基礎的審査の内容について事務局から説明し、応募状況及び参加資格については各委員から了承した旨の意思表示、基礎的審査については事務局の評価どおりとすることで各委員から了承した旨の意思表示）

○質疑

委員長：一次審査の進め方については、まず、各者の業務実施方針等の提案に対して、各委員で意見を交換していただき、最終的に採点を行っていただきたい。

委員：特徴的な所、独自性などについて、A者から順に発言いただくという方法でどうだろうか。

委員一同：了承

(3) 一次選定

○A 者

委員長：環境制御スクリーンということを提案されている。詳細は分からないが、おそらく日射コントロールという視点で、ルーバー的な役割ではないかと思う。景観という点では、構造物が見えるので、中からの眺望は少し阻害される感じがする。最近はデザインと機能との融合をどうやって解決していくのかがポイントの1つとなると思う。

委員：市民ギャラリーは独自性があり、いいと思う。ギャラリーという概念は、非常に高い評価をしたい。国道から見たときに、ギャラリーにより駐車場が非常にいい感じになるのではないかと思う。それから、市役所へ屋根付きの歩道で誘導していくのも、夏場の暑い時期に駐車場の端から歩いて行くことは大変であることから、この案は評価していいと思う。スクリーンについても、新しい市庁舎の省エネタイプができるかもしれないので、二次審査で確認したい。

委員：スクリーンは形態的にももしろい。非常に大村に合っていると思う。海が近いので、素材とかメンテナンスは気になるので、二次審査で確認したい。また、市民と共につくるとして、まちづくりワークショップがスケジュールに入っているのも、そういう姿勢も評価したい。

委員：市民ギャラリーについては、基本計画策定時に、外部委員会から周辺にシーハット等があり、それらを活用することにより、市民交流は図れるのではとの意見から、その機能については基本計画に盛り込んでいないが、逆に、その経緯を踏まえた上での提案なのかと思う。また、新庁舎が国道から奥まるということで、何かアクションとなるようなことでの提案かとも思われる。

委員：サクラ広場と市民ギャラリーはいいと思う反面、それによるコストや駐車場確保の面からすれば、マイナスにもなると思う。スクリーンについては、メンテナンス費用や、台風等の影響がどうなるのかということを感じた。地震発生時にエレベーターがストップした場合、災害対策本部等は下の方がいいと思うので、災害対策本部と市長室を中間階に配置する案はいいと思う。

委員：スケジュールについては、実施設計までの工程があり、先まで見据えているが、基本設計に対するスケジュールは簡単すぎる印象を受けた。

○B 者

委員長：かっちりした箱型の庁舎だから、周辺との違和感がある。いい庁舎になるかもしれないが、空間としてはどうかと思う。しかし、非常に着実な表現の仕方をしている。

委員：地震発生時を考えると、災害対策本部が5階というのが気になる。

委員：図を見てみると、駐車場のスペースを広く取り、駐車区画をグリーンの緑地としてあり、駐車場の管理は少し大変ではないかとの印象を受けた。

委員長：それについては、透水性のブロックを用い、芝を入れて、できるだけ蓄熱を避けるということではないかと思う。

委員：基本設計の概要を早く示すスケジュールで、色々な意見をもらえる時間がとれるので、スケジュールは評価できる。

委員：道路拡幅を考慮して、歩行者の動線を二軸としている。シーハットとおおむらのギャラリーと連携した広場の提案に、興味がある。早期実現性に配慮し、工事期間を可能な限り短縮できる構造計画というのもいい。コストプランニングも記載されているので、評価できる。

○C 者

- 委員：全体図を見てみると、動線が都市計画図のように思え、どういう庁舎になるか、イメージが湧かなかった。
- 委員：庁舎整備の考え方をしっかり出しているので、いいと思う。花広場や倉庫棟はかなり面白いような感じがする。
- 委員：図の中のさくら小路という名称の記載については、敷地周辺は歴史景観地区だから、大村の歴史を表現したいということかと思うが、その内容について、文章での表現はなかった。
- 委員：組織体制に関して、「被災した地域」等の経験を活かしということが記載されており、そういう意味からも物資倉庫や防災広場という文言があると思うが、もう少しその内容について記載してほしい感じがした。
- 委員：地域産木材による内外装の木質化という記載があり、木材を活用され、面白い印象を受けた。
- 委員：桜というイメージを持たれていると思うが、イメージだけで提案がよく分からない。経済性や合理性のあるコンパクトな庁舎というところは、具体的に、どういうふうに二次審査で提案されるのかは興味がある。しかも、この図から見ると、すごく低層な感じがするので、コンセプトを確認したい。

○D 者

- 委員：全体の考え方は穏やかだなという印象を受けた。車の動線計画をどうするのか分からず、その辺がまだ詰め切られてないのかなという感じがする。
- 委員：グランドガレリアのコンセプトがよく分からなかった。どのようなイメージを持たれて、屋根付きの広場を計画されているのか、シーハットとの一体感というが、築年数に関しずれがある。シーハットと関連付けるには、間に入っている水路の整備が必要になる。中庭は、既存庁舎にもあるが、無駄なスペースと感じる。中庭の排水も気になる。緑化は高そうなイメージがある。
- 委員：中庭は割と1階の床面積が大きいので、採光や換気に関し、真ん中の部分から取れるので、省エネ的な視点から設けていると思う。
- 委員：中庭からの採光により、廊下の照明器具がほとんどいらなくなるかもしれない。
- 委員：この工程表で市民の意見をどこで反映されるかについて、記載されていないのが少し残念である。
- 委員：回遊型庁舎という考え方に興味があるので、二次審査で確認したいと思う。

委員長：それでは採点基準に沿って、各委員採点をお願いしたい。

○評価集計

(事務局説明)

委員長：4者全てを、二次審査へ参加要請する者としてよろしいか。

委員一同：了承

(4) 二次審査について

(事務局説明)

○質疑

委員長：質問内容について、当日の午前中に調整するのでは少し時間がないと思うので、事前に、各委員からの質問内容を事務局で集約してもらって、当日の午

前に調整したい。

委員一同：了承

委員：共通質問で、構造に関するものを全者にした方がいいと思う。

事務局：構造の質問は、事務局案をお示ししたい。

委員長：二次審査の実施等については事務局案でよろしいか。また、質問に関する
と、構造の質問に関することもよろしいか。

委員一同：了承

(5) その他

事務局：応募者数と二次審査対象者数は、市ホームページで公表する。

委員一同：了承

事務局：議事録要旨は審査委員会が全て終わった後、公表する。

委員一同：了承

7 次回開催について

平成30年12月15日（土）予定